

## 授業科目 義肢学Ⅳ（特殊義足）

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	義肢	
東江 由起夫、月城 慶一 他		開講時期	前期	必修・選択	必修	
		単位数	1	時間数	15	
【概要・一般目標：GI0】						
<p>股義足、膝義足、サイム義足、足根中足義足等の特殊義足について理解を深めるために、これらの義足の歴史、種類、構造、構成要素について学ぶ。また切断となる原因、合併症、失われる機能、切断端の特長、切断後の断端ケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況から大腿切断者について理解を深める。さらに、ソケットの種類や体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品、バイオメカニクス等について理解を深め、構成要素の選択やソケットの適合方法、アライメントの調整方法等について学ぶ。そして採寸採型から完成までの工程と価格についても学ぶ。</p>						
【学習目標・行動目標：SBO】						
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。</li> <li>2. 下腿義足の歴史、種類、構造、構成要素について説明できる。</li> <li>3. 下腿切断の原因、失われる機能、断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況について理解している。</li> <li>4. 下腿義足の処方および製作に必要な情報が説明できる。</li> <li>5. 下腿義足の処方および製作に必要な切断端の評価方法、カルテへの記入方法、管理方法について説明できる。</li> <li>6. 下腿義足ソケットの種類、体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品（足部）、バイオメカニクス等について説明できる。</li> <li>7. 下腿義足ソケットの評価方法および適合方法、アライメントの評価方法および調整方法について説明できる。</li> <li>8. 下腿義足の採寸採型から完成までの行程を理解し、下腿義足の価格構成について説明できる。</li> </ol>						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）				1	説明
2	特殊義足の歴史、種類、構造、構成要素				2	講義
3	切断原因、合併症、失われる機能（残存機能）、切断端の特長、切断後のケア、リハビリテーション、社会復帰後の使用状況				3	講義
4	切断者とのコミュニケーションの図り方、義足処方・製作に必要な情報と評価方法、カルテの記入方法				4,5	講義
5	特殊義足のソケットの種類、体重支持原理、懸垂方法、アライメント、義足部品、義足歩行、バイオメカニクス				6	講義
6	特殊義足の装着方法、ソケットの適合評価と適合方法、アライメントの適合評価と調整方法				7	講義
7	特殊義足の採寸採型から完成までの行程、価格構成				8	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		義肢学 日本義肢装具学会監修	澤村誠志編、鋤園栄一ほか監修	医歯薬出版	1988	
参考書		切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版	1999	
その他の資料						
【評価方法】		【履修上の留意点】				
最終筆記試験70%、小テスト20%、レポート10%		<p>原則、授業の1/3までの欠席の者は、科目評価資格を失うものとする。 遅刻2回で1回の欠席とする。 最終評価から1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点とする。</p>				